

「日本セルフセンター」の障害者就労支援等事業について

障害者の就労、社会生活及び社会参加の支援を全国規模で行っている「認定特定非営利活動法人 日本セルフセンター」からの依頼を受けて、同センターの活動内容等を紹介するパンフレットの一部を情報提供します。

同センターでは、都道府県セルフセンターや全国の障害者就労支援施設と連携して、企業への情報提供や相談などに対応しています。

障害者と職員がユニットを組み企業内で業務を行う施設外就労マッチング事業など、企業の固有のニーズに対応した様々な就労支援を通じて、企業の人手不足の解消や将来的な障害者雇用にも繋がることを期待できると思われます。

令和4年11月1日

一般社団法人日本リネンサプライ協会 事務局

団体名：認定特定非営利活動法人 日本セルフセンター

住 所：東京都新宿区新宿 1-31-1 大橋御苑駅ビル別館 2 階

電話番号：03-3355-8877 FAX 番号：03-3355-7666

URL：<https://www.selpjapan.net>

※ご相談等は、同センター事務局へ電話等により行ってください。

「認定特定非営利活動法人 日本セルフセンター」パンフレットから抜粋

1. 「日本セルフセンター」について

日本セルフセンターとは

日本セルフセンターは、障がい者の就労と社会生活および社会参加の支援をより積極的に行っていくことを目指した事業振興センターです。



— 共同受注・共同事業

共同受注・共同事業により行政、企業、一般の人々と障がい者就労支援施設が様々な連携の機会を持つことができ、そこで生まれる障がいのある人たちの「働く願い」を、日本セルフセンターは社会につないでいきたいと考えています。

- 一施設では小さな生産能力でも、複数の施設が集い共同受注することにより、民間企業に匹敵する生産能力を発揮します。
- SELP自動販売機、資材の共同仕入れ等、様々な共同事業を通じて、障がい者就労支援施設の収入の拡大と事業活動の効率化を提供します。

2. 「お客」と「日本セルフセンター」と「障害者就労支援事業所等」の流れ(例)

ご支援をぜひお願いします

私たちの活動はみなさまのご協力によって支えられています

1 お仕事の発注 —みなさまのビジネスのお手伝い—



お仕事のことを、安心してご相談ください —5つの安心—

- 1 小ロットから大規模な発注まで、あらゆる規模の業務をお受けいたします。
- 2 全国規模の「共同事業・ネットワーク」体制で、大量生産・短納期にもお応えいたします。
- 3 各事業所には障がい者をサポートする職員が多数在籍し、共にお客様の業務に取り組む環境を整えています。
- 4 担い手が少ない作業もいきいきと取り組みます。
- 5 各事業所ではさまざまな仕事やサービスに携わっており、業務実績も豊富でお引き受けできるお仕事は数多くあります。

「こんなにあります!」
これまでの
業務実績

事務支援	印刷・封入・発送、名刺印刷、データ入力/テープ起こし、オフィス内での事務補助、シュレッダー作業など
製造支援	商品セッティング、ギフト商品、食品などの箱詰、分解・洗浄作業など
販売支援	配膳、ピッキング・発送作業など
清掃・洗浄	建物の日常清掃、屋外清掃、食器洗浄など

多くの企業・団体のみなさまから日本セルフセンターにご発注いただき、その製品やサービスにご満足いただいております。※P17参照

認定特定非営利活動法人
日本セルフセンター

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-13-1 大橋御苑駅ビル別館2F
TEL:03-3355-8877 FAX:03-3355-7666
Email:center@selpjapan.net
URL:https://www.selpjapan.net



発行日:2021年12月
この冊子は日本セルフセンターの会員事業所で印刷されています。

3. 障害者就労に関するお手伝い事業

6 施設外就労マッチング事業

施設外就労は、利用者（障がい者）と職員がユニットを組み、企業から請け負った業務を企業内で行います。企業の人手不足の解消と就労支援施設利用者の工賃向上、将来的な障がい者雇用にも繋がります。業務の委託を希望する企業と就労支援施設とのマッチングをすすめていきます。



日本セルフセンターは、働く障がい者を応援しています。

Support of Employment, Living and Participation

SELFP(セルフ)とは、働く意欲がありながら、障がい等の理由により一般の事業所などに雇用されることが困難な障がい者が、自立した生活を営むことができるよう就労の場を提供するところです。自助自立を意味する英語「SELF HELP」からの造語であり、ハンデに負けず社会自立を果たそうとする人たちの決意がこの言葉には込められています。ロゴに付くステートメントは、就労と社会生活および社会参加の支援という社会就労センターの役割を意味しています。



「日本セルフセンター」は、障がい者就労支援施設の経済活動、事業振興の推進と、そこで働く障がい者の所得保障をすすめていくことを目的に2000年(平成12年)に設立されたNPO法人です。設立以来、障がいがありながらも働く意欲をもつ方、また、すでに働いている方々の真の社会的・経済的な自立推進のため、就労支援施設、事業所等の皆さまと「共同事業・ネットワーク」を組み、共同受注、共同生産、販売など、具体的に有効な取り組みをさまざまなかたちですすめています。

2013年(平成25年)、障害者優先調達推進法の施行にもない、中央省庁など官公需への対応も日本セルフセンターの重要な役割となっています。

私たちは、就労系障がい者施設の「事業振興」を支援しています。就労支援施設・事業所の商品開発・販売促進等の授産事業の振興や官公需・民需等を中心とした「共同（受注）事業」を実施することが日本セルフセンターの主たる事業です。

- #### 1 SELFP自販機の設置普及とSELFPウエスの販売事業

収益の一部が「働く障がい者」への支援に役立てられる「SELFP自販機」、伊藤園様、ジャパンビブレッジ様、ネオス様、ココア様にご賛同いただき、普及、設置場所の開拓に取り組んでいます。また、環境配慮型商品として注目される、古着・古布による完全リユースの「SELFPウエス」の販売も大々です。
- #### 2 商品の開発、制作、販売におけるサポートや受発注

全国の就労系障がい者施設との共同生産によって、大量生産、短納期といったニーズにも応えられる体制を整えています。また、各施設の地域性や人材を活かしたオリジナリティあふれる商品や、各種サービスの開発・販売支援、さらに受注いただけるパートナー企業・団体の開拓を行っています。
- #### 3 印刷や情報処理など、サービス事業におけるサポートや受発注

名刺・チラシ印刷、またホームページ作成など、あらゆる情報発信サービス、幼稚園の園児服、病院等の白衣・エプロンなどの縫製サービス。さらに熟練者など、メンテナンス込みのリースサービス。また、清掃などの軽作業サービスとさまざまなオーダーに対応できる仕組みづくりをしています。
- #### 4 研修の開催や専門家の派遣

働く障がい者の工賃向上をめざし、商品製造における生産環境のコンプライアンスセミナーとして、食品表示、衛生管理、設備、環境改善などの法的なサポートや、より望まれる商品力アップのためのデザインやパッケージセミナーなど、専門家の派遣や、さまざまな研修会を開催しています。
- #### 5 都道府県共同受注窓口連携事業

全都道府県に「共同受注窓口」を確立し、事業運営・事業振興・人材育成を図るための支援、そのためのシステム構築支援。また官公需・民間による受発注向上のためのネット受発注システム「フェイスパートナーネット全国版」を普及させ、各施設の商品情報発信に活用していただくための支援を行っています。
- #### 6 施設外就労マッチング事業

施設外就労は、利用者（障がい者）と職員がユニットを組み、企業から請け負った業務を企業内で行います。企業の人手不足の解消と就労支援施設利用者の工賃向上、将来的な障がい者雇用にも繋がります。業務の委託を希望する企業と就労支援施設とのマッチングをすすめていきます。